

第1章 基本属性と東北圏で働く女性の意識

この章の第1節では調査対象者の基本属性、第2節では東北圏で働く女性が現在どのような意識（昇進意欲や達成感などのモチベーション）をもって仕事をしているのかを明らかにする。

第2節以降の分析にあたっては、東北圏女性の実態を明らかにするために、首都圏女性、東北圏男性、首都圏男性のエリア別属性との比較を基本とし、さらに項目によって年代別や企業規模別、業種別、学歴別などで詳細な分析を行った。

なお、業種別については就業構造基本調査の産業分類をもとに分析を行っているが、東北圏の課題をより鮮明にするため業種をA、Bの2つのグループに分類しての分析も行った。グループの設定は業種別の分析結果から得られた傾向をもとにし、Aグループは一般企業（主に新卒を採用し、社内で異動などを通じて育成するキャリアパスが主流の企業）で構成されている業種、Bグループは専門的な技術や知識、資格などが必要とされ、分野が大きく変わる異動やそういった経験が必ずしもキャリアパスとして重要視されない業種とした^注。業種の分類は以下の通りである。

業種A＝建設業、製造業、情報通信業、運輸業・郵便業、生活関連サービス業・娯楽業、その他のサービス業、その他
業種B＝医療、福祉、教育・学習支援業

注) 業種を2つのグループに分けることにより、各グループのサンプル数が一定数確保できるため、より精度の高い分析が可能となる

第1章

第1節 基本属性

(1) サンプル構成

① 県別 企業規模別サンプル構成 (人)

	女 性				男 性					
	11~100人	101~300人	301人以上	計	11~100人	101~300人	301人以上	計		
確定 サン プル 数	青森県	82	36	59	177	青森県	92	38	49	179
	岩手県	78	41	54	173	岩手県	100	42	47	189
	宮城県	129	66	117	312	宮城県	156	73	146	375
	秋田県	61	29	44	134	秋田県	77	31	32	140
	山形県	80	40	50	170	山形県	78	36	45	159
	福島県	90	44	102	236	福島県	149	56	87	292
	新潟県	121	58	137	316	新潟県	160	72	111	343
	東北圏計	641	314	563	1,518	東北圏計	812	348	517	1,677
	首都圏	336	170	637	1,143	首都圏	334	170	550	1,054
		合計 2,661					合計 2,731			

注) 県、首都圏とも勤務先の所在地

全体 5,392

<参考>

割付目標値：総務省・経済産業省「平成28年経済センサスー活動調査（企業等に関する集計 産業横断的集計）」より作成（常用雇用者、企業規模別割合）

ア ン ケ ー ト の 割 合		11~100人	101~300人	301人以上	県別割合		11~100人	101~300人	301人以上	県別割合
	参 考 （ 割 付 目 標 値 ）	青森県	46.3%	20.3%	33.3%	11.7%	青森県	51.4%	21.2%	27.4%
岩手県		45.1%	23.7%	31.2%	11.4%	岩手県	52.9%	22.2%	24.9%	11.3%
宮城県		41.3%	21.2%	37.5%	20.6%	宮城県	41.6%	19.5%	38.9%	22.4%
秋田県		45.5%	21.6%	32.8%	8.8%	秋田県	55.0%	22.1%	22.9%	8.3%
山形県		47.1%	23.5%	29.4%	11.2%	山形県	49.1%	22.6%	28.3%	9.5%
福島県		38.1%	18.6%	43.2%	15.5%	福島県	51.0%	19.2%	29.8%	17.4%
新潟県		38.3%	18.4%	43.4%	20.8%	新潟県	46.6%	21.0%	32.4%	20.5%
首都圏		29.4%	14.9%	55.7%		首都圏	31.7%	16.1%	52.2%	
青森県		46.6%	20.5%	33.1%	11.6%	青森県	51.3%	21.3%	27.4%	10.7%
岩手県		45.0%	23.9%	31.1%	11.3%	岩手県	53.0%	22.2%	24.8%	11.2%
宮城県	41.3%	21.2%	37.5%	20.5%	宮城県	41.8%	19.6%	38.6%	22.4%	
秋田県	45.6%	21.4%	32.9%	8.9%	秋田県	54.9%	22.4%	22.7%	8.3%	
山形県	47.0%	23.4%	29.5%	11.2%	山形県	49.3%	22.5%	28.3%	9.5%	
福島県	38.2%	18.7%	43.1%	15.6%	福島県	51.0%	19.1%	29.9%	17.5%	
新潟県	38.3%	18.4%	43.3%	20.8%	新潟県	46.6%	20.8%	32.5%	20.5%	
首都圏	29.4%	14.9%	55.7%		首都圏	31.7%	16.1%	52.2%		

② 年齢構成

		20歳～24歳	25歳～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	(%)
	(n)							
東北圏 女性	(1518)	7.0	23.8	17.0	15.0	19.5	17.7	
首都圏 女性	(1143)	5.6	22.1	18.0	15.7	20.8	17.8	
東北圏 男性	(1677)	2.0	9.4	14.7	19.9	24.4	29.5	
首都圏 男性	(1054)	2.7	14.2	15.7	20.1	21.4	25.8	

<参考>

総務省・統計局「平成 29 年度就業構造基本調査」(正規の職員・従業員)より作成

		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	(%)
就業構造 基本調査	東北圏 女性	12.5	16.4	16.0	18.1	19.3	17.8	
	首都圏 女性	13.7	21.8	18.1	15.6	16.4	14.5	
	東北圏 男性	8.9	13.5	16.7	18.6	21.8	20.5	
	首都圏 男性	7.2	14.7	17.3	18.4	21.3	21.2	

(2) 業種、職種

① 業種

(%)	(n)	建設業	製造業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売業、小売業	金融業、保険業	娯楽業、サービス業	生活関連業	支援教育、学習業	医療業	福祉業	その他のサービス業	その他
全体	(5392)	6.9	21.5	5.8	6.5	10.5	5.7	2.2	4.4	10.2	7.6	8.3	10.4	
東北圏 女性	(1518)	7.8	14.6	2.0	2.8	10.8	7.1	2.6	6.5	18.3	14.2	5.5	7.8	
首都圏 女性	(1143)	4.0	15.8	7.3	4.4	13.0	11.1	2.4	1.4	11.8	4.4	12.1	12.2	
東北圏 男性	(1677)	9.7	28.2	3.6	8.8	9.4	1.7	1.7	6.3	5.3	6.7	7.3	11.2	
首都圏 男性	(1054)	4.5	26.9	12.9	10.3	9.0	4.4	2.0	1.5	4.6	2.9	10.1	10.8	

注)「その他」は「農業、林業、漁業、鉱業、採石業、砂利採取業」「電気・ガス・熱供給・水道業」「不動産業・物品賃貸業」「学術研究、専門・技術サービス業」「宿泊業・飲食サービス業、娯楽業」「複合サービス業」「その他」を含む

<参考>

総務省・統計局「平成 29 年度就業構造基本調査」(20～49 歳の正規の職員・従業員)より作成 (%)

		農業、畜産業、水産業、林業、採取業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売業、小売業	金融業、保険業	貸付業	不動産業、物品	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業	生活関連業、娯楽業	教育、学習支援業	医療・福祉業	複合サービス業	その他のサービス業	その他
就業構造 基本調査	東北圏 女性	0.9	4.0	15.4	0.4	1.4	1.7	13.7	4.4	1.1	2.3	3.1	3.4	6.5	35.3	1.2	3.2	1.9	
	首都圏 女性	0.1	3.0	9.3	0.3	8.3	2.8	15.3	6.5	2.7	5.4	2.3	3.5	6.9	24.0	0.7	5.8	3.0	
	東北圏 男性	1.9	16.0	25.2	1.7	2.3	7.3	14.4	2.3	1.2	3.1	2.4	2.1	3.5	7.4	1.6	5.5	2.1	
	首都圏 男性	0.2	8.9	18.4	1.1	13.3	8.4	13.6	3.6	2.5	6.1	2.5	2.1	3.0	5.8	0.6	6.7	3.0	

注) 公務は除いて割合を算出、就業構造基本調査では「医療・福祉」とまとまっている

第1章

② 職種

(%)	(n)	事務	営業	販売	衛生 医療 サービス 生活	介護 保健	給仕 接客 ピ	飲食 調理 客調 ビ	専門 的職 業・ 技	検査 機械 組立 など	加工 品処 理・ 製造	その他
全体	(5392)	28.0	12.8	4.2	8.9	2.2	20.0	9.5	14.4			
東北圏女性	(1518)	35.2	7.6	5.6	16.1	3.1	17.9	7.6	6.9			
首都圏女性	(1143)	52.6	11.7	3.8	7.4	2.5	14.3	1.2	6.5			
東北圏男性	(1677)	11.2	14.3	3.8	7.3	1.5	19.9	17.2	24.7			
首都圏男性	(1054)	17.6	18.9	3.3	2.8	1.9	29.2	8.9	17.4			

注) 「その他」は「輸送・機械運転」「建設・土木作業、電気工事、採掘」「運搬・清掃・包装等」「管理的職業」「保安職業」「農林漁業」「その他」を含む

<参考>

総務省・統計局「平成29年度就業構造基本調査」(20~49歳の正規の職員・従業員)より作成 (%)

	事務	営業	販売	サービス 職業従 事者	専門 的技 術的	立 処 理 製 品 組 加 工	輸 送 機 械 運 転	採 掘 電 気 土 木 作 業	建 設 等	装 運 搬 清 掃 包 装	管 理 的 職 業	保 安 職 業	農 林 漁 業	そ の 他
就業構造 基本調査	東北圏女性	32.0	—	8.8	15.3	28.1	10.4	0.3	0.3	2.0	0.0	0.4	0.6	1.7
	首都圏女性	41.5	—	11.0	9.4	30.2	3.6	0.4	0.3	0.9	0.1	0.5	0.1	2.2
	東北圏男性	15.4	—	12.1	6.1	13.9	23.0	6.8	10.4	4.7	0.7	3.7	1.4	1.9
	首都圏男性	22.7	—	14.6	4.8	25.1	12.0	4.9	5.5	3.4	0.6	3.5	0.3	2.6

注) 就業構造基本調査では「営業」項目なし、サービス業は「サービス職業従事者」にまとまっている

(3) 勤務場所 (本社、本社以外)

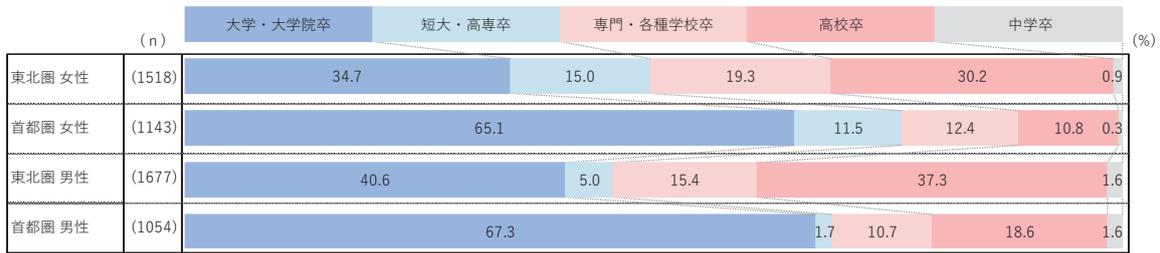
(n)	本社勤務	支店、工場、事務所、現場など本社以外の場所
東北圏女性	(1518) 48.5	51.5
首都圏女性	(1143) 59.9	40.1
東北圏男性	(1677) 43.6	56.4
首都圏男性	(1054) 49.8	50.2

(4) 役職

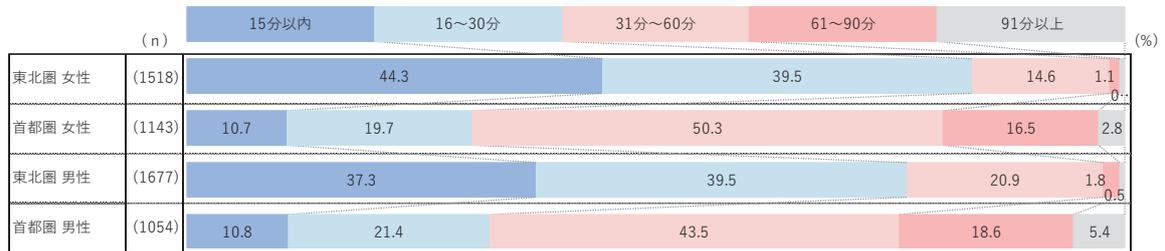
(n)	一般従業員	係長・主任および係長・主任相当職
東北圏女性	(1518) 86.8	13.2
首都圏女性	(1143) 96.8	3.2
東北圏男性	(1677) 70.4	29.6
首都圏男性	(1054) 87.6	12.4

注) 管理職 (課長、副部長・次長、部長、役員およびそれら相当職) は調査対象外

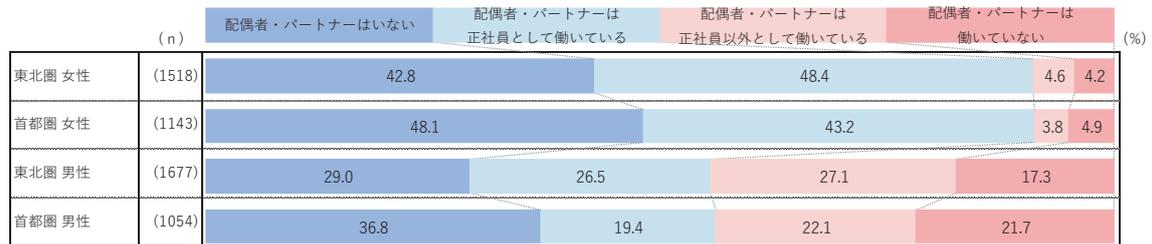
(5) 最終学歴



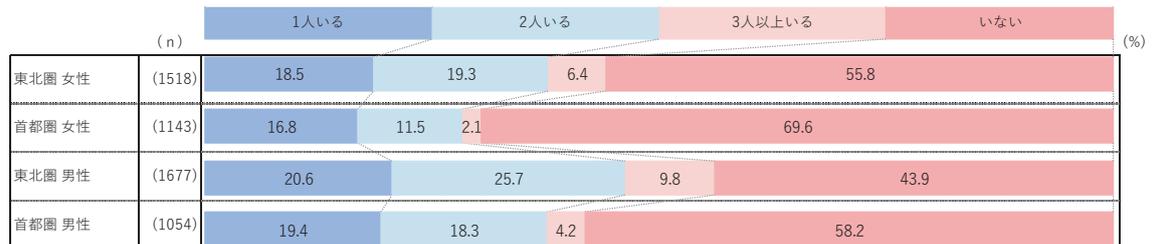
(6) 通勤時間(片道)



(7) 配偶者・パートナーの有無



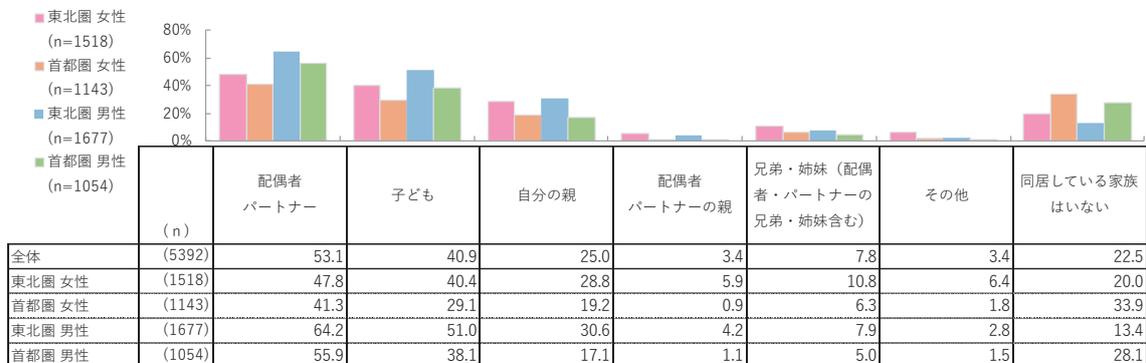
(8) 子どもの有無



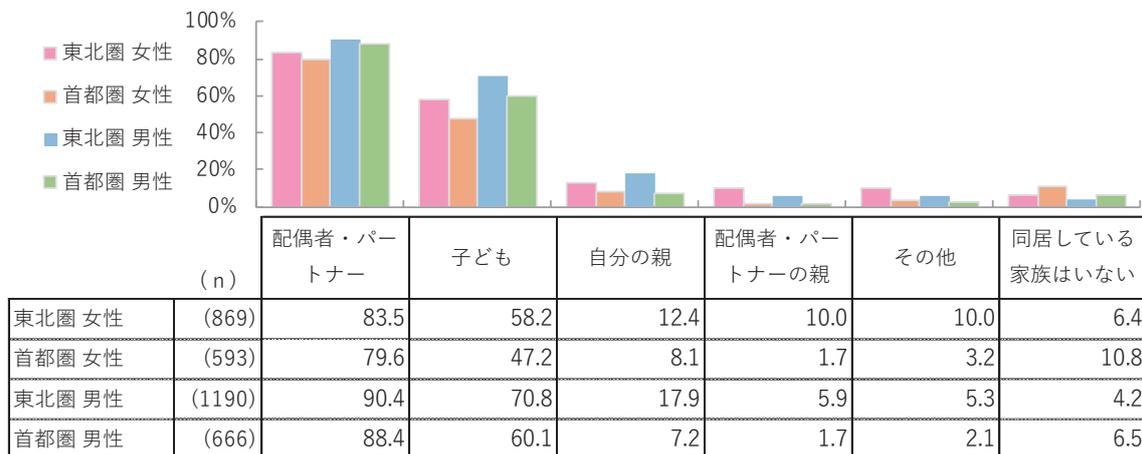
第1章

(9) 同居している人

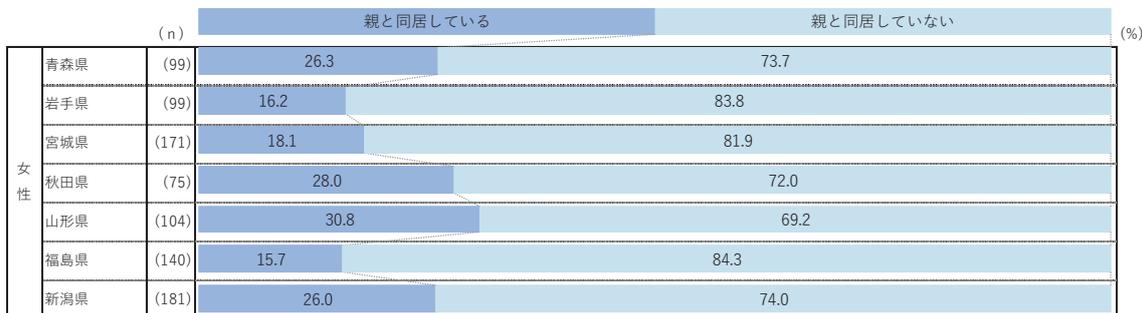
①全体



②配偶者・パートナーがいる人



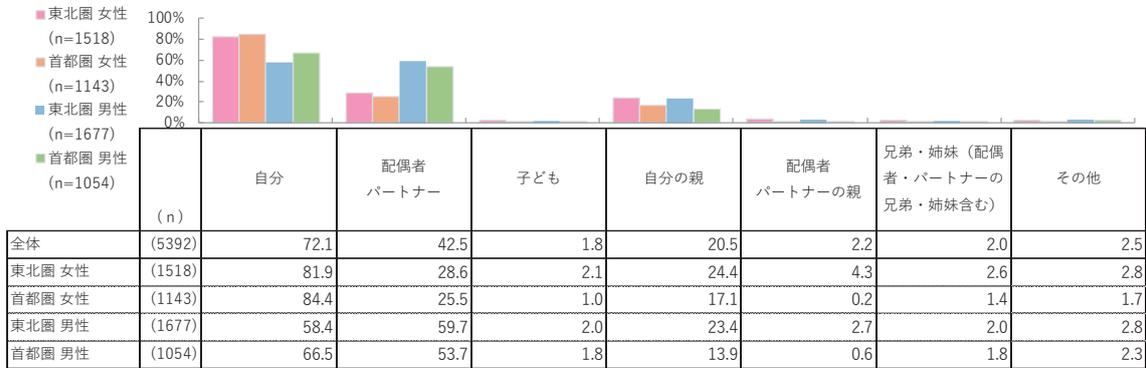
<参考> 県別 親との同居状況（配偶者・パートナーのいる人のみ）



注) 親＝自分の親、もしくは配偶者・パートナーの親のいずれか

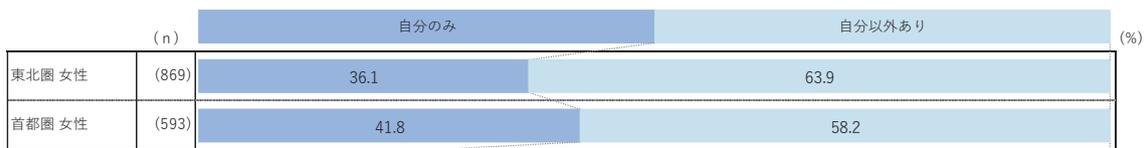
(10) 家事、育児、介護等の分担状況

①家事や育児、介護を担っている人全て（複数回答）

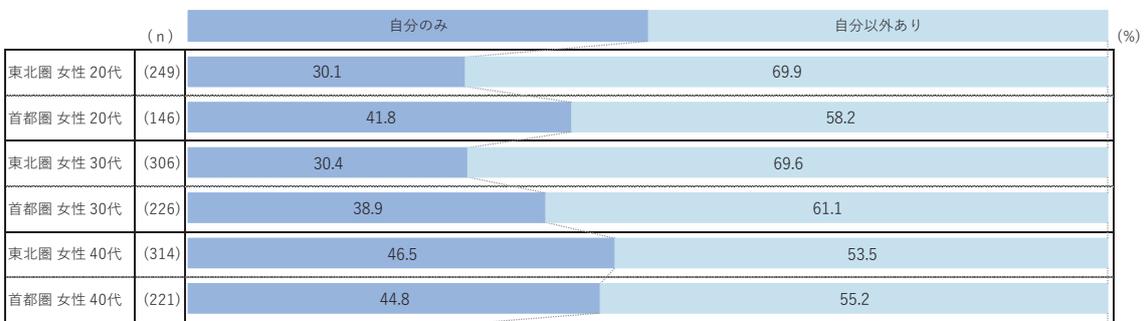


<参考> 家事育児を担っている人について

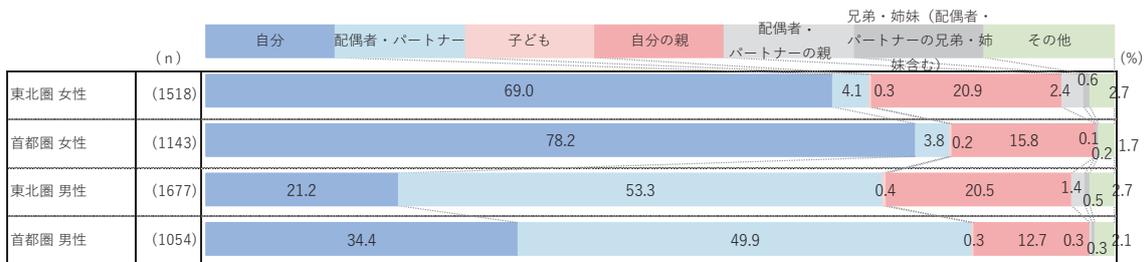
■ 配偶者・パートナーがいる人



■ 年代別 配偶者・パートナーがいる人

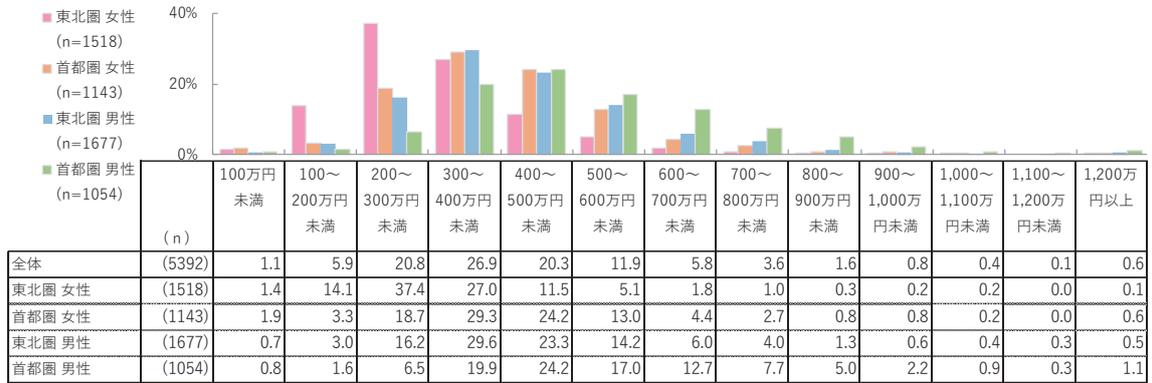


②家事や育児、介護に最も時間を割いている人（①から1つだけ選択）



第 1 章

(11) 個人年収（最近 1 年間税込）



第2節 東北圏で働く女性の意識の実態

(1) 昇進意欲

- ・管理職になりたいと思っている人の割合は東北圏女性が26.0%、首都圏女性が30.7%。東北圏男性40.7%、首都圏男性43.5%と、東北圏女性の昇進意欲は最も低い。
- ・業種別で昇進意欲が最も高いのは「情報通信業」42.0%であり、逆に昇進意欲が最も低いのは「製造業」の58.1%であった。
- ・学歴別で東北圏女性と東北圏男性を比較すると、東北圏女性はすべての学歴で昇進意欲が低く、特に「短大・高専卒」の差は大きく19.3ポイントとなっている。

設問「Q8. あなたは、管理職になれるとしたらどう思いますか」に対し、「管理職になりたい」「管理職に推薦されればなりたいたい」の回答割合は、首都圏女性が30.7%なのに対し、東北圏女性は26.0%と低く、東北圏女性の昇進意欲は有意に低い（ χ^2 二乗検定 $p < 0.01$ ）。

女性と男性を比較すると、東北圏男性が40.7%、首都圏男性が43.5%であり、両エリアとも女性の昇進意欲は有意に低い（東北圏、首都圏とも男女比較、 χ^2 二乗検定 $p < 0.001$ ）。

図表 1-2-1 昇進意欲

Q8. あなたは、管理職になれるとしたらどう思いますか

	(n)	管理職になりたい	管理職に推薦されればなりたいたい	管理職にはなりたくない	考えたことがない	(%)
東北圏 女性	(1518)	6.0	20.0	54.7	19.2	
首都圏 女性	(1143)	8.2	22.5	53.8	15.5	
東北圏 男性	(1677)	13.6	27.1	45.3	14.0	
首都圏 男性	(1054)	17.3	26.2	40.4	16.1	

第1章

■ 年代別 昇進意欲

東北圏・首都圏女性を年代別に見ると、管理職になれるとしたらどう思うかについて、いずれの年代においても「管理職になりたい」「管理職に推薦されればなりたい」の回答割合は、東北圏女性よりも首都圏女性が高い。「考えたことがない」と回答した割合は、40代の東北圏女性が24.1%とすべての年代で最も高くなっている。

図表 1-2-2 【東北圏・首都圏女性】年代別 昇進意欲

	(n)	管理職になりたい	管理職に推薦されればなりたい	管理職にはなりたくない	考えたことがない
東北圏 女性 20代	(469)	7.0	22.8	54.2	16.0
首都圏 女性 20代	(317)	8.8	28.1	49.8	13.2
東北圏 女性 30代	(485)	4.9	20.8	57.5	16.7
首都圏 女性 30代	(385)	8.6	21.0	56.1	14.3
東北圏 女性 40代	(564)	6.0	17.0	52.8	24.1
首都圏 女性 40代	(441)	7.5	19.7	54.6	18.1

■ 企業規模別 昇進意欲

東北圏・首都圏女性を企業規模別に見ると、管理職になれるとしたらどう思うかについて、従業員11~100人規模の企業では東北圏女性と首都圏女性の「管理職になりたい」「管理職に推薦されればなりたい」の回答割合はほぼ同等であった。その他の企業群では、いずれも首都圏女性の回答割合が高い傾向がある。

図表 1-2-3 【東北圏・首都圏女性】企業規模別 昇進意欲

	(n)	管理職になりたい	管理職に推薦されればなりたい	管理職にはなりたくない	考えたことがない
11~100人 東北圏	(641)	5.8	19.0	50.1	25.1
11~100人 首都圏	(336)	6.5	19.6	52.4	21.4
101~300人 東北圏	(314)	5.1	21.7	56.1	17.2
101~300人 首都圏	(170)	9.4	22.9	54.7	12.9
301人以上 東北圏	(563)	6.7	20.2	59.3	13.7
301人以上 首都圏	(637)	8.8	23.9	54.3	13.0

■ 業種別 昇進意欲

東北圏・首都圏女性を業種別で見ると、東北圏女性の昇進意欲が最も高い（「管理職になりたい」「管理職に推薦されればなりたい」）のは、首都圏女性（42.9%）と同様に「情報通信業」（42.0%）であった。一方、東北圏女性で最も昇進意欲が低い（「管理職になりたくない」）のは「その他」を除き、「製造業」で58.1%であった。

図表 1-2-4 【東北圏・首都圏女性】業種別 昇進意欲

	(n)	管理職になりたい	管理職に推薦されればなりたい	管理職にはなりたくない	考えたことがない	(%)
建設業 東北圏	(118)	5.1	21.2	53.4	20.3	
建設業 首都圏	(46)	4.3	23.9	54.3	17.4	
製造業 東北圏	(222)	6.3	11.7	58.1	23.9	
製造業 首都圏	(181)	11.6	25.4	48.6	14.4	
情報通信業 東北圏	(31)	9.7	32.3	41.9	16.1	
情報通信業 首都圏	(84)	15.5	27.4	41.7	15.5	
運輸業、郵便業 東北圏	(42)	11.9	11.9	50.0	26.2	
運輸業、郵便業 首都圏	(50)	8.0	14.0	58.0	20.0	
卸売業、小売業 東北圏	(164)	7.9	21.3	49.4	21.3	
卸売業、小売業 首都圏	(149)	6.0	22.8	53.7	17.4	
金融業、保険業 東北圏	(108)	11.1	17.6	57.4	13.9	
金融業、保険業 首都圏	(127)	8.7	22.0	55.9	13.4	
生活関連サービス業、娯楽業 東北圏	(40)	2.5	30.0	50.0	17.5	
生活関連サービス業、娯楽業 首都圏	(28)	3.6	21.4	57.1	17.9	
教育、学習支援業 東北圏	(98)	3.1	27.6	48.0	21.4	
教育、学習支援業 首都圏	(16)	6.3	18.8	56.3	18.8	
医療 東北圏	(278)	4.0	21.9	56.8	17.3	
医療 首都圏	(135)	3.7	14.1	68.9	13.3	
福祉 東北圏	(216)	5.6	19.4	57.9	17.1	
福祉 首都圏	(50)	6.0	14.0	56.0	24.0	
その他のサービス業 東北圏	(83)	3.6	19.3	51.8	25.3	
その他のサービス業 首都圏	(138)	9.4	21.7	50.7	18.1	
その他 東北圏	(118)	6.8	22.0	58.5	12.7	
その他 首都圏	(139)	7.9	30.9	51.1	10.1	

注) サンプル数が 30 以下は参考値

第1章

■ 学歴別 昇進意欲

東北圏・首都圏女性を学歴別に見ると、「管理職になりたい」「管理職に推薦されればなりたい」の回答割合について、「高校卒」の東北圏女性が22.3%と最も低く、さらに首都圏女性の30.9%と比べても、その差は8.6ポイントと最も開きがある。また、「高校卒」の東北圏女性は「考えたことがない」と回答した割合も24.7%と最も高い。

図表 1-2-5 【東北圏・首都圏女性】学歴別 昇進意欲

	(n)	管理職になりたい	管理職に推薦されればなりたい	管理職にはなりたくない	考えたことがない
東北圏 女性 大学・大学院卒	(526)	6.3	24.3	56.5	12.9
首都圏 女性 大学・大学院卒	(744)	9.0	23.8	52.3	14.9
東北圏 女性 短大・高専卒	(228)	7.0	15.4	57.9	19.7
首都圏 女性 短大・高専卒	(131)	8.4	16.8	62.6	12.2
東北圏 女性 専門・各種学校卒	(293)	5.8	21.5	51.5	21.2
首都圏 女性 専門・各種学校卒	(142)	6.3	17.6	57.7	18.3
東北圏 女性 高校卒	(458)	5.5	16.8	53.1	24.7
首都圏 女性 高校卒	(123)	5.7	25.2	50.4	18.7
東北圏 女性 中学卒	(13)	0.07.7	61.5		30.8
首都圏 女性 中学卒	(3)	0.0	66.7	0.0	33.3

注) サンプル数が30以下は参考値

東北圏女性・男性を学歴別に見ると、「管理職になりたい」「管理職に推薦されればなりたい」の回答割合は、どの学歴においても東北圏女性は東北圏男性に比べ低い傾向にある。特にその差が大きいのは「短大・高専卒」で19.3ポイントとなっている。

図表 1-2-6 【東北圏女性・男性】学歴別 昇進意欲

	(n)	管理職になりたい	管理職に推薦されればなりたい	管理職にはなりたくない	考えたことがない
大学・大学院卒 女性	(526)	6.3	24.3	56.5	12.9
大学・大学院卒 男性	(681)	17.0	30.2	43.8	9.0
短大・高専卒 女性	(228)	7.0	15.4	57.9	19.7
短大・高専卒 男性	(84)	11.9	29.8	40.5	17.9
専門・各種学校卒 女性	(293)	5.8	21.5	51.5	21.2
専門・各種学校卒 男性	(259)	13.1	23.2	45.2	18.5
高校卒 女性	(458)	5.5	16.8	53.1	24.7
高校卒 男性	(626)	9.7	25.2	48.4	16.6
中学卒、その他 女性	(13)	0.07.7	61.5		30.8
中学卒、その他 男性	(27)	25.9	22.2	29.6	22.2

注) サンプル数が30以下は参考値

(2) 達成感

- ・東北圏女性（56.5%）と首都圏女性（53.2%）は同等に達成感を感じていると回答している。
- ・業種別では、東北圏女性が最も達成感を感じられているのが「教育、学習支援業」76.6%であり、最も感じられていないのは「生活関連サービス業、娯楽業」42.5%であった。

「Q13. あなたは仕事を通じてどの程度達成感を感じていますか」に対し、「大いに感じている」「やや感じている」の回答割合は、東北圏女性は56.5%と、首都圏女性53.2%と同程度であり、6割近くの人が達成感を感じている。一方、東北圏男性（50.6%）は東北圏女性に比べて5.9ポイント低く、達成感はやや低い傾向がある。

図表 1-2-7 達成感

Q13. あなたは仕事を通じてどの程度達成感を感じていますか

	(n)	大いに感じている	やや感じている	あまり感じていない	感じていない	(%)
東北圏 女性	(1518)	7.6	48.9	32.8	10.7	
首都圏 女性	(1143)	6.6	46.6	33.4	13.4	
東北圏 男性	(1677)	6.9	43.7	34.9	14.5	
首都圏 男性	(1054)	6.7	42.6	34.8	15.8	

■ 年代別 達成感

東北圏・首都圏女性を年代別に見ると、どの程度達成感を感じているかについて「大いに感じている」「やや感じている」の回答割合は、30代の東北圏女性が58.3%と最も高い。なお、30代の首都圏女性は53.2%であり、東北圏女性の達成感とは5.1ポイント高い。

図表 1-2-8 【東北圏・首都圏女性】年代別 達成感

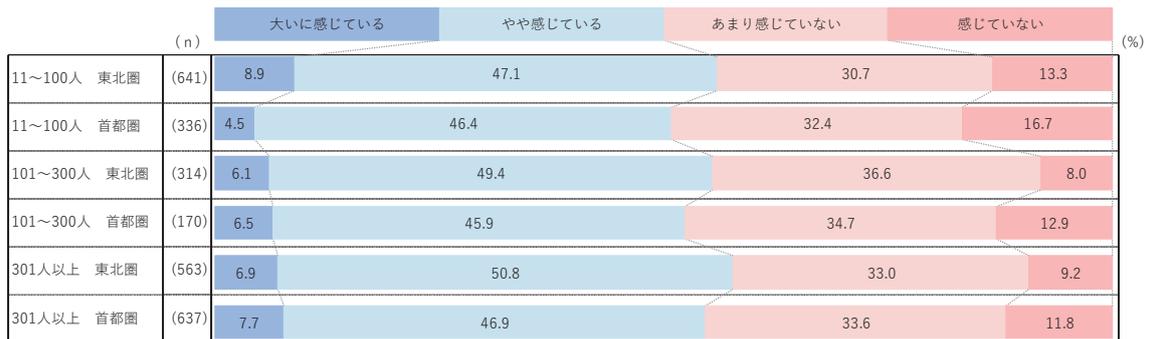
	(n)	大いに感じている	やや感じている	あまり感じていない	感じていない	(%)
東北圏 女性 20代	(469)	9.0	46.3	33.3	11.5	
首都圏 女性 20代	(317)	6.0	47.0	34.7	12.3	
東北圏 女性 30代	(485)	8.2	50.1	31.5	10.1	
首都圏 女性 30代	(385)	7.0	46.2	35.6	11.2	
東北圏 女性 40代	(564)	5.9	50.2	33.5	10.5	
首都圏 女性 40代	(441)	6.6	46.7	30.6	16.1	

第1章

■ 企業規模別 達成感

東北圏女性を企業規模別に見ると、どの程度達成感を感じているかについて「大いに感じている」「やや感じている」の回答割合は、すべての企業群でほとんど差は見られない。また、首都圏女性と比べると、全ての企業群で「達成感を感じている」東北圏女性の割合が高い。

図表 1-2-9 【東北圏・首都圏女性】企業規模別 達成感



■ 業種別 達成感

東北圏・首都圏女性を業種別で見ると、東北圏女性が達成感を最も感じられているのは「教育、学習支援業」76.6%であり、最も感じられていないのは「生活関連サービス業、娯楽業」42.5%であった。

首都圏女性に比べ、東北圏女性が達成感を感じられる業種は「医療」であり、東北圏女性の68.4%に対して、首都圏女性は55.5%と12.9ポイントの差が見られた（ χ^2 二乗検定 $p < 0.05$ ）。次いで、「建設業」においても、東北圏女性の達成感が56.7%に対して、首都圏は45.7%と11.0ポイント低い。

一方、東北圏女性よりも首都圏女性が達成感を感じられる業種は「福祉」であり、東北圏女性は58.8%なのに対し、首都圏女性は68.0%と9.2ポイントの差が見られる。

図表 1-2-10 【東北圏・首都圏女性】業種別 達成感

	(n)	大いに感じている	やや感じている	あまり感じていない	感じていない	(%)
建設業 東北圏	(118)	4.2	52.5	33.1	10.2	
建設業 首都圏	(46)	8.7	37.0	30.4	23.9	
製造業 東北圏	(222)	4.5	40.5	38.7	16.2	
製造業 首都圏	(181)	3.9	43.6	38.7	13.8	
情報通信業 東北圏	(31)	6.5	45.2	35.5	12.9	
情報通信業 首都圏	(84)	4.8	52.4	35.7	7.1	
運輸業、郵便業 東北圏	(42)	4.8	50.0	33.3	11.9	
運輸業、郵便業 首都圏	(50)	6.0	46.0	40.0	8.0	
卸売業、小売業 東北圏	(164)	4.9	47.6	34.1	13.4	
卸売業、小売業 首都圏	(149)	5.4	45.0	33.6	16.1	
金融業、保険業 東北圏	(108)	9.3	41.7	38.9	10.2	
金融業、保険業 首都圏	(127)	7.1	41.7	37.0	14.2	
生活関連サービス業、娯楽業 東北圏	(40)	7.5	35.0	45.0	12.5	
生活関連サービス業、娯楽業 首都圏	(28)	7.1	53.6	17.9	21.4	
教育、学習支援業 東北圏	(98)	18.4	58.2	16.3	7.1	
教育、学習支援業 首都圏	(16)	6.3	56.3	25.0	12.5	
医療 東北圏	(278)	7.6	60.8	24.8	6.8	
医療 首都圏	(135)	5.9	49.6	37.0	7.4	
福祉 東北圏	(216)	8.8	50.0	32.9	8.3	
福祉 首都圏	(50)	18.0	50.0	22.0	10.0	
その他のサービス業 東北圏	(83)	3.6	43.4	39.8	13.3	
その他のサービス業 首都圏	(138)	5.8	44.9	34.8	14.5	
その他 東北圏	(118)	11.9	41.5	36.4	10.2	
その他 首都圏	(139)	8.6	51.8	23.7	15.8	

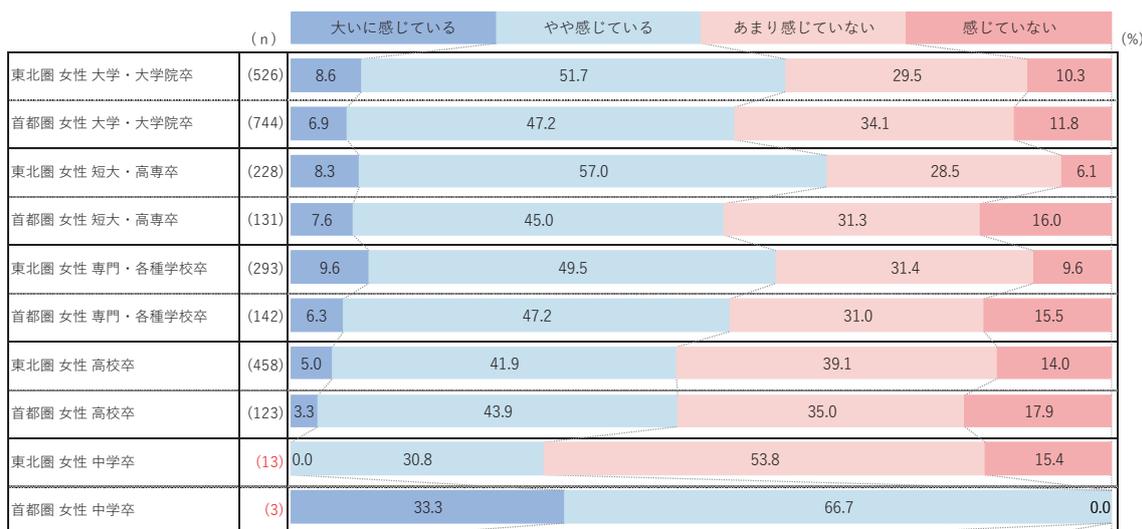
注) サンプル数が30以下は参考値

第1章

■ 学歴別 達成感

東北圏・首都圏女性を学歴別に見ると、どの程度達成感を感じているかについて「大いに感じている」「やや感じている」の回答割合は、「高校卒」以外のすべての学歴において、東北圏女性は首都圏女性よりも高い。

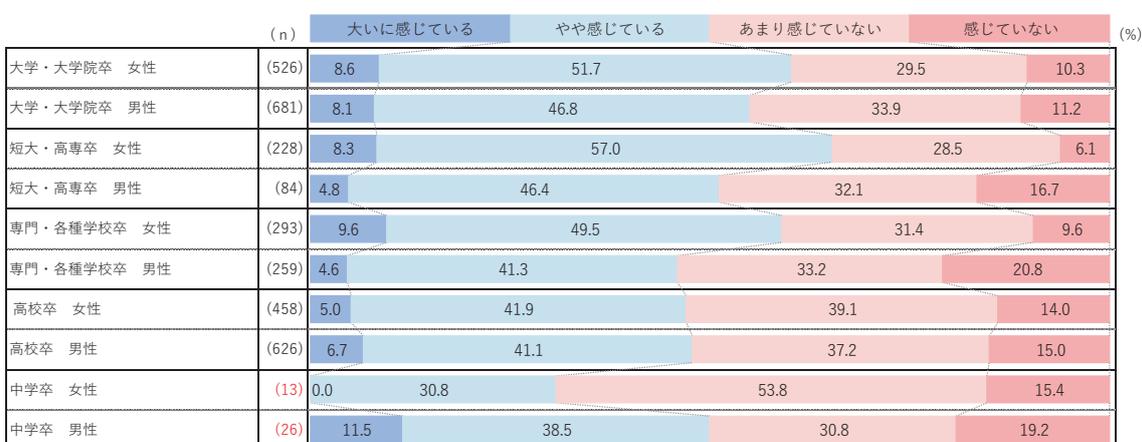
図表 1-2-11 【東北圏・首都圏女性】学歴別 達成感



注) サンプル数が30以下は参考値

東北圏女性・男性を学歴別に見ると、どの程度達成感を感じているかについて「大いに感じている」「やや感じている」の回答割合は、「高校卒」以外のすべての学歴で女性は男性よりも高い。

図表 1-2-12 【東北圏女性・男性】学歴別 達成感



注) サンプル数が30以下は参考値

(3) 力の発揮

- ・東北圏女性の55.6%が仕事で力を発揮できていると回答しており、他の属性と大きな違いは見られなかった。
- ・年代別の20代では、東北圏女性（56.2%）は、首都圏女性（48.9%）に比べ、仕事で力を発揮できていると感じる割合が有意に高い。
- ・業種別では、東北圏女性が仕事で力を発揮できていると最も感じられるのは「教育・学習支援業」（67.3%）であった。

「Q14. あなたは現在、自分の力を発揮できていると思いますか」に対し、「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の回答割合は、東北圏女性が55.6%、首都圏女性は52.5%と大きな差は見られなかった。また、東北圏男性は55.6%、首都圏男性は52.9%と、エリアの男女間の違いも見られなかった。

図表 1-2-13 力の発揮

Q14. あなたは、現在、自分の力を発揮できていると思いますか

	(n)	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	(%)
東北圏 女性	(1518)	6.5	49.1	33.1	11.3	
首都圏 女性	(1143)	6.3	46.2	33.6	13.9	
東北圏 男性	(1677)	8.3	47.3	30.6	13.8	
首都圏 男性	(1054)	9.0	43.9	32.4	14.6	

第1章

■ 年代別 力の発揮

東北圏・首都圏女性を年代別に見ると、自分の力を発揮できていると思うかについて「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の回答割合は、20代の東北圏女性が56.2%であり、同首都圏女性の48.9%と比較して、その差は7.3ポイントと大きい(χ^2 二乗検定 $p < 0.05$)。なお、東北圏女性は年代による違いは見られなかった。

図表 1-2-14 【東北圏・首都圏女性】年代別 力の発揮

	(n)	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	(%)
東北圏 女性 20代	(469)	5.5	50.7	31.8	11.9	
首都圏 女性 20代	(485)	4.1	44.8	38.8	12.3	
東北圏 女性 30代	(564)	7.6	48.2	34.0	10.1	
首都圏 女性 30代	(317)	6.5	48.8	33.0	11.7	
東北圏 女性 40代	(385)	6.2	48.6	33.5	11.7	
首都圏 女性 40代	(441)	7.7	44.9	30.4	17.0	

■ 企業規模別 力の発揮

東北圏・首都圏女性を企業規模別に見ると、自分の力を発揮できていると思うかについて「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の回答割合は、全ての企業群で東北圏女性は首都圏女性より高い。東北圏女性と首都圏女性の間には、従業員11~100人と101~300人の企業で5.7および7.7ポイントの差が見られる。なお、東北圏女性では企業規模による違いは見られなかった。

図表 1-2-15 【東北圏・首都圏女性】企業規模別 力の発揮

	(n)	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	(%)
11~100人 東北圏	(641)	7.3	48.7	30.7	13.3	
11~100人 首都圏	(336)	5.1	45.2	32.4	17.3	
101~300人 東北圏	(314)	6.4	48.4	36.3	8.9	
101~300人 首都圏	(170)	6.5	40.6	37.1	15.9	
301人以上 東北圏	(563)	5.5	50.1	34.1	10.3	
301人以上 首都圏	(637)	6.9	48.2	33.3	11.6	

■ 業種別 力の発揮

東北圏・首都圏女性を業種別に見ると、東北圏女性が最も力を発揮できていると認識するのは「教育、学習支援業」(67.3%)であり、次いで「医療」(65.8%)、「情報通信業」(61.3%)が続いている。

図表 1-2-16 【東北圏・首都圏女性】業種別 力の発揮

	(n)	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない (%)
建設業 東北圏	(118)	3.4	48.3	36.4	11.9
建設業 首都圏	(46)	8.7	32.6	32.6	26.1
製造業 東北圏	(222)	5.9	40.5	35.1	18.5
製造業 首都圏	(181)	3.9	42.5	39.8	13.8
情報通信業 東北圏	(31)	3.2	58.1	32.3	6.5
情報通信業 首都圏	(84)	6.0	45.2	40.5	8.3
運輸業、郵便業 東北圏	(42)	2.4	42.9	45.2	9.5
運輸業、郵便業 首都圏	(50)	4.0	54.0	26.0	16.0
卸売業、小売業 東北圏	(164)	5.5	47.6	37.8	9.1
卸売業、小売業 首都圏	(149)	6.7	41.6	36.2	15.4
金融業、保険業 東北圏	(108)	6.5	36.1	42.6	14.8
金融業、保険業 首都圏	(127)	6.3	44.9	33.9	15.0
生活関連サービス業、娯楽業 東北圏	(40)	2.5	45.0	42.5	10.0
生活関連サービス業、娯楽業 首都圏	(28)	3.6	46.4	35.7	14.3
教育、学習支援業 東北圏	(98)	11.2	56.1	27.6	5.1
教育、学習支援業 首都圏	(16)	0.0	56.3	31.3	12.5
医療 東北圏	(278)	6.1	59.7	25.9	8.3
医療 首都圏	(135)	5.9	50.4	31.9	11.9
福祉 東北圏	(216)	7.4	50.5	32.4	9.7
福祉 首都圏	(50)	14.0	46.0	28.0	12.0
その他のサービス業 東北圏	(83)	3.6	47.0	33.7	15.7
その他のサービス業 首都圏	(138)	5.1	51.4	31.2	12.3
その他 東北圏	(118)	12.7	50.0	26.3	11.0
その他 首都圏	(139)	9.4	48.9	27.3	14.4

注) サンプル数が 30 以下は参考値

第1章

■ 学歴別 力の発揮

東北圏・首都圏女性を学歴別に見ると、自分の力を発揮できていると思うかについて「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の回答割合は、「短大・高専卒」の東北圏女性(62.7%)が最も高く、首都圏女性(54.2%)よりも8.5ポイント高い。

図表 1-2-17 【東北圏・首都圏女性】学歴別 力の発揮

	(n)	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	(%)
東北圏 女性 大学・大学院卒	(526)	6.3	51.0	33.1	9.7	
首都圏 女性 大学・大学院卒	(744)	5.8	47.0	34.8	12.4	
東北圏 女性 短大・高専卒	(228)	8.8	53.9	30.3	7.0	
首都圏 女性 短大・高専卒	(131)	7.6	46.6	29.0	16.8	
東北圏 女性 専門・各種学校卒	(293)	7.2	52.6	27.3	13.0	
首都圏 女性 専門・各種学校卒	(142)	7.0	47.2	28.9	16.9	
東北圏 女性 高校卒	(458)	5.2	42.8	37.8	14.2	
首都圏 女性 高校卒	(123)	6.5	39.8	36.6	17.1	
東北圏 女性 中学卒	(13)	0.0	38.5	53.8	7.7	
首都圏 女性 中学卒	(3)	33.3	33.3	33.3	0.0	

注) サンプル数が 30 以下は参考値

東北圏女性・男性を学歴別に見ると、自分の力を発揮できていると思うかについて「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の回答割合は、「大学・大学院卒」では、男女ほぼ同等であった。「短大・高専卒」「専門・各種学校卒」では女性は男性に比べ割合は高いが、「高校卒」では男性の割合が高くなっている。

図表 1-2-18 【東北圏女性・男性】学歴別 力の発揮

	(n)	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	(%)
大学・大学院卒 女性	(526)	6.3	51.0	33.1	9.7	
大学・大学院卒 男性	(681)	9.7	48.0	29.5	12.8	
短大・高専卒 女性	(228)	8.8	53.9	30.3	7.0	
短大・高専卒 男性	(84)	13.1	42.9	21.4	22.6	
専門・各種学校卒 女性	(293)	7.2	52.6	27.3	13.0	
専門・各種学校卒 男性	(259)	6.2	44.4	35.1	14.3	
高校卒 女性	(458)	5.2	42.8	37.8	14.2	
高校卒 男性	(626)	6.7	48.7	31.2	13.4	
中学卒 女性	(13)	0.0	38.5	53.8	7.7	
中学卒 男性	(26)	15.4	38.5	30.8	15.4	

注) サンプル数が 30 以下は参考値

(4) 重要な仕事の担当意欲

- ・重要な仕事を担当したいとする意欲は、東北圏女性（38.5%）のスコアが最も低く、首都圏女性（44.6%）と比べても6.1ポイントと大きな差が見られる。
- ・東北圏女性では、自分の力を発揮できている女性の63.3%が重要な仕事を担当したいと回答し、一方、力を発揮できていない女性の重要な仕事を担当したいと回答する割合は20%台に留まっており、統計的にも有意差が確認された。首都圏女性も同様の傾向であった。

「Q15. 重要な仕事を担当したいと思いますか」に対して、「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の回答割合は、東北圏女性は38.5%であった。同じく、首都圏女性では44.6%であり、東北圏よりも6.1ポイント高く有意な差が見られた（ χ^2 二乗検定 $p < 0.01$ ）。東北圏男性については、重要な仕事を担当したいという回答割合は49.8%で、首都圏男性の52.7%と比べるとやや低い。

図表 1-2-19 重要な仕事の担当意欲

Q15. あなたは重要な仕事を担当したいと思いますか

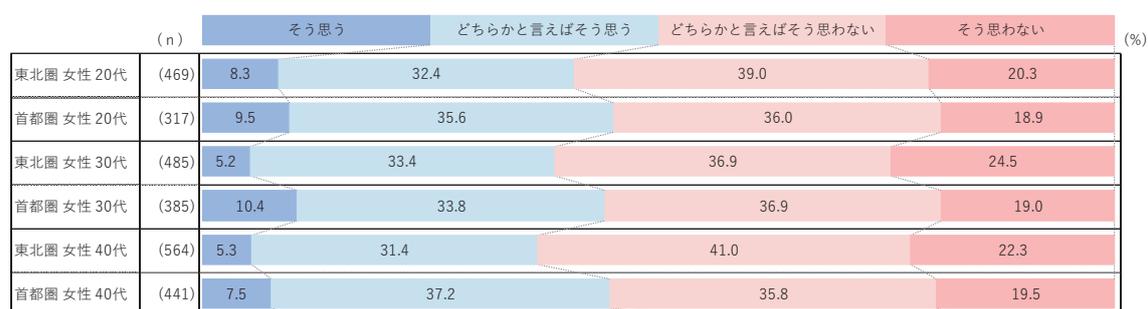
	(n)	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	(%)
東北圏 女性	(1518)	6.2	32.3	39.1	22.4	
首都圏 女性	(1143)	9.0	35.6	36.2	19.2	
東北圏 男性	(1677)	10.4	39.4	32.3	17.9	
首都圏 男性	(1054)	14.1	38.6	30.8	16.4	

第1章

■ 年代別 重要な仕事の担当意欲

東北圏・首都圏女性を年代で見ると、重要な仕事を担当したいと思うかについて「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の回答割合は、いずれの年代においても東北圏女性は首都圏女性より低い結果となった。年代別の違いでは、東北圏女性は年代が上がるにつれ重要な仕事を担当したいとする意欲が微減している。ちなみに、首都圏女性は年代による大きな違いは見られない。

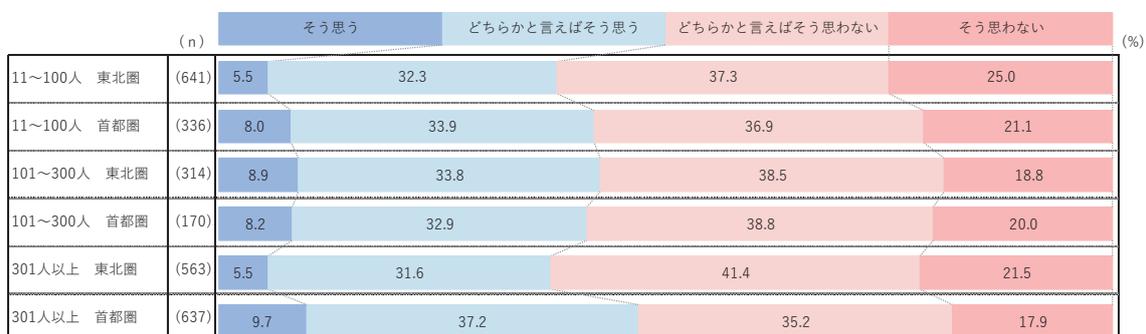
図表 1-2-20 【東北圏・首都圏女性】年代別 重要な仕事の担当意欲



■ 企業規模別 重要な仕事の担当意欲

東北圏・首都圏女性を企業規模別に見ると、重要な仕事を担当したいと思うかについて「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の回答割合は、従業員 101～300 人の企業については東北圏女性と首都圏女性は同程度だが、11～100 人、301 人以上の企業では、首都圏女性の割合が高く、特に 301 人以上の企業では東北圏女性が 37.1%なのに対し、首都圏女性は 46.9%と 10 ポイント近い差が見られる (χ^2 二乗検定 $p < 0.01$)。

図表 1-2-21 【東北圏・首都圏女性】企業規模別 重要な仕事の担当意欲



■ 業種別 重要な仕事の担当意欲

東北圏・首都圏女性を業種別で見ると、東北圏女性で重要な仕事の担当意欲が最も高いのは「情報通信業」51.7%であったが、首都圏女性（58.3%）と比較すると6.6ポイント低くなっている。特に東北圏女性よりも首都圏女性の回答割合が高く、顕著な差が見られたのは「運輸業、郵便業」「製造業」「建設業」であり、それぞれの差は25.5、16.6、8.2ポイントとなっている。

図表 1-2-22 【東北圏・首都圏女性】業種別 重要な仕事の担当意欲

	(n)	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない (%)
建設業 東北圏	(118)	6.8	26.3	39.8	27.1
建設業 首都圏	(46)	8.7	32.6	32.6	26.1
製造業 東北圏	(222)	5.9	26.6	41.4	26.1
製造業 首都圏	(181)	9.9	39.2	34.8	16.0
情報通信業 東北圏	(31)	6.5	45.2	32.3	16.1
情報通信業 首都圏	(84)	8.3	50.0	31.0	10.7
運輸業、郵便業 東北圏	(42)	7.1	21.4	45.2	26.2
運輸業、郵便業 首都圏	(50)	6.0	48.0	32.0	14.0
卸売業、小売業 東北圏	(164)	6.7	36.6	38.4	18.3
卸売業、小売業 首都圏	(149)	5.4	34.9	40.9	18.8
金融業、保険業 東北圏	(108)	7.4	31.5	35.2	25.9
金融業、保険業 首都圏	(127)	7.1	35.4	33.1	24.4
生活関連サービス業、娯楽業 東北圏	(40)	2.5	37.5	35.0	25.0
生活関連サービス業、娯楽業 首都圏	(28)	3.6	39.3	32.1	25.0
教育、学習支援業 東北圏	(98)	11.2	32.7	36.7	19.4
教育、学習支援業 首都圏	(16)	6.3	31.3	43.8	18.8
医療 東北圏	(278)	4.3	30.6	45.0	20.1
医療 首都圏	(135)	5.2	27.4	46.7	20.7
福祉 東北圏	(216)	4.6	34.3	40.3	20.8
福祉 首都圏	(50)	12.0	30.0	46.0	12.0
その他のサービス業 東北圏	(83)	9.6	34.9	32.5	22.9
その他のサービス業 首都圏	(138)	11.6	31.9	34.1	22.5
その他 東北圏	(118)	5.9	41.5	29.7	22.9
その他 首都圏	(139)	16.5	33.1	30.2	20.1

注) サンプル数が30以下は参考値

第1章

■ 学歴別 重要な仕事の担当意欲

東北圏・首都圏女性を学歴別に見ると、重要な仕事を担当したいと思うかについて「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の回答割合は、「大学・大学院卒」が高く、東北圏女性が43.5%、首都圏女性が48.0%となっている。

図表 1-2-23 【東北圏・首都圏女性】学歴別 重要な仕事の担当意欲

	(n)	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	(%)
東北圏 女性 大学・大学院卒	(526)	7.4	36.1	37.3	19.2	
首都圏 女性 大学・大学院卒	(744)	10.2	37.8	35.1	16.9	
東北圏 女性 短大・高専卒	(228)	4.8	31.6	39.9	23.7	
首都圏 女性 短大・高専卒	(131)	8.4	32.8	35.1	23.7	
東北圏 女性 専門・各種学校卒	(293)	7.2	32.1	38.9	21.8	
首都圏 女性 専門・各種学校卒	(142)	8.5	26.1	44.4	21.1	
東北圏 女性 高校卒	(458)	4.8	29.3	40.8	25.1	
首都圏 女性 高校卒	(123)	2.4	36.6	35.8	25.2	
東北圏 女性 中学卒	(13)	7.7	7.7	38.5	46.2	
首都圏 女性 中学卒	(3)	33.3	33.3	0.0	33.3	

注) サンプル数が30以下は参考値

東北圏女性と東北圏男性について学歴別に見ると、重要な仕事を担当したいと思うかについて「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の回答割合は、女性は男性に比べ、すべての学歴で低い。

図表 1-2-24 【東北圏女性・男性】学歴別 重要な仕事の担当意欲

	(n)	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えば 思わない	そう思わない	(%)
大学・大学院卒 女性	(526)	7.4	36.1	37.3	19.2	
大学・大学院卒 男性	(681)	14.0	40.8	30.8	14.4	
短大・高専卒 女性	(228)	4.8	31.6	39.9	23.7	
短大・高専卒 男性	(84)	10.7	46.4	22.6	20.2	
専門・各種学校卒 女性	(293)	7.2	32.1	38.9	21.8	
専門・各種学校卒 男性	(259)	8.5	34.7	35.1	21.6	
高校卒 女性	(458)	4.8	29.3	40.8	25.1	
高校卒 男性	(626)	7.3	38.7	34.5	19.5	
中学卒 女性	(13)	7.7	7.7	38.5	46.2	
中学卒 男性	(26)	7.7	42.3	23.1	26.9	

注) サンプル数が30以下は参考値

■ 力の発揮の実感別 重要な仕事の担当意識

自分の力を発揮できているという実感と重要な仕事を担当したいとする意欲の関係性を見た。仕事に対して自分の力を発揮できている（「そう思う」）と回答した東北圏女性が重要な仕事を担当したい（「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」）と回答する割合は63.3%であり、逆に、力を発揮できていない（「そう思わない」）と回答した東北圏女性の重要な仕事の担当意欲は21.1%に留まる。仕事に対して自分の力を発揮できているという実感が高くなると、重要な仕事の担当意欲も高い傾向が見られ、統計的にも有意差が確認された。首都圏も同様の結果であった。

図表 1-2-25 【東北圏女性】力の発揮の実感別 重要な仕事の担当意欲

Q15. あなたは重要な仕事を担当したいと思いますか

Q15 あなたは、
自分の力を発揮でき
ていると思いますか

	(n)	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない
そう思う	(98)	27.6	35.7	26.5	10.2
どちらかと言えばそう思う	(746)	5.1	42.5	37.8	14.6
どちらかと言えばそう思わない	(503)	4.0	22.3	50.3	23.5
そう思わない	(171)	5.3	15.8	18.7	60.2

χ^2 二乗検定 p<0.001

図表 1-2-26 【首都圏女性】力の発揮の実感別 重要な仕事の担当意欲

Q15. あなたは重要な仕事を担当したいと思いますか

Q15 あなたは、
自分の力を発揮でき
ていると思いますか

	(n)	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない
そう思う	(72)	36.1	26.4	27.8	9.7
どちらかと言えばそう思う	(528)	8.0	46.2	33.9	11.9
どちらかと言えばそう思わない	(384)	4.4	29.9	48.7	16.9
そう思わない	(159)	11.3	18.2	17.6	52.8

χ^2 二乗検定 p<0.001

第1章

(5) 仕事の意欲

- ・現在の仕事に対する意欲について、東北圏女性と首都圏女性との差は小さくなく、42.9%の東北圏女性が自身の意欲は高いと回答している。

「Q16. あなたは、現在の仕事に対するご自分の意欲は高いと思いますか」に対し、「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の回答割合は、東北圏女性が42.9%であり、首都圏女性の46.0%と比べ、わずかに低い。また、東北圏男性は46.7%と、東北圏女性は東北圏男性と比べても仕事に対する意欲がやや低い。

図表 1-2-27 現在の仕事に対する意欲

Q16. あなたは、現在の仕事に対するご自分の意欲は高いと思いますか

	(n)	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	(%)
東北圏 女性	(1518)	7.3	35.6	35.8	21.2	
首都圏 女性	(1143)	7.3	38.7	33.6	20.4	
東北圏 男性	(1677)	9.7	37.0	34.3	19.1	
首都圏 男性	(1054)	9.8	37.6	35.0	17.6	

■ 年代別 現在の仕事に対する意欲

東北圏女性を年代別に見ると、仕事に対する意欲は高いと思うかについて「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の回答割合は、すべての年代で違いは見られない。また、首都圏女性との比較においても年代で大きな違いは見られない。

図表 1-2-28 【東北圏・首都圏女性】年代別 現在の仕事に対する意欲

	(n)	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	(%)
東北圏 女性 20代	(469)	9.8	32.2	36.7	21.3	
首都圏 女性 20代	(317)	7.9	37.9	30.3	24.0	
東北圏 女性 30代	(485)	6.0	37.3	35.1	21.6	
首都圏 女性 30代	(385)	6.2	39.0	36.9	17.9	
東北圏 女性 40代	(564)	6.4	37.1	35.8	20.7	
首都圏 女性 40代	(441)	7.9	39.0	33.1	20.0	

■ 企業規模別 現在の仕事に対する意欲

東北圏・首都圏女性を企業規模別に見ると、仕事に対する意欲は高いと思うかについて「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の回答割合は、従業員 11～100 人、301 人以上の企業では東北圏女性と首都圏女性の間には大きな違いは見られなかった。一方、101～300 人の企業では東北圏女性は 40.5%、首都圏女性は 47.1%と、6.6 ポイントの差が見られ、東北圏女性の意欲が低い結果となっている。

図表 1-2-29 【東北圏・首都圏女性】企業規模別 現在の仕事に対する意欲

(n)		そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない (%)
11～100人	東北圏 (641)	7.5	36.8	34.2	21.5
11～100人	首都圏 (336)	8.0	36.0	34.2	21.7
101～300人	東北圏 (314)	8.0	32.5	40.1	19.4
101～300人	首都圏 (170)	7.1	40.0	34.1	18.8
301人以上	東北圏 (563)	6.7	36.1	35.3	21.8
301人以上	首都圏 (637)	7.1	39.7	33.1	20.1

■ 職種別 現在の仕事に対する意欲

東北圏・首都圏女性を職種別に見ると、東北圏女性が仕事に対する意欲が最も高い（「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」）のは「専門的・技術的職業」（54.1%）となっており、一方、最も低い職種は「製品製造・加工処理、機械組立、検査など」（36.2%）である。

図表 1-2-30 【東北圏・首都圏女性】職種別 現在の仕事に対する意欲

(n)		そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない (%)
事務	東北圏 (534)	5.6	30.7	38.8	24.9
事務	首都圏 (601)	6.3	36.3	35.1	22.3
営業	東北圏 (116)	6.0	33.6	33.6	26.7
営業	首都圏 (134)	7.5	40.3	34.3	17.9
販売	東北圏 (85)	5.9	42.4	29.4	22.4
販売	首都圏 (43)	2.3	44.2	27.9	25.6
介護、保健医療、生活衛生サービス	東北圏 (244)	6.6	36.9	40.6	16.0
介護、保健医療、生活衛生サービス	首都圏 (85)	8.2	38.8	35.3	17.6
飲食調理、接客・給仕サービス	東北圏 (47)	10.6	42.6	36.2	10.6
飲食調理、接客・給仕サービス	首都圏 (29)	3.4	34.5	27.6	34.5
専門的・技術的職業	東北圏 (272)	11.8	42.3	30.9	15.1
専門的・技術的職業	首都圏 (163)	6.1	46.6	30.1	17.2
製品製造・加工処理、機械組立、検査など	東北圏 (116)	6.9	29.3	32.8	31.0
製品製造・加工処理、機械組立、検査など	首都圏 (14)	7.1	42.9	28.6	21.4
その他	東北圏 (104)	7.7	41.3	33.7	17.3
その他	首都圏 (74)	21.6	35.1	32.4	10.8

注) サンプル数が 30 以下は参考値

第1章

■ 業種別 現在の仕事に対する意欲

東北圏・首都圏女性を業種別に見ると、東北圏女性で最も仕事に対する意欲が高い（「思う」「どちらかと言えば思う」）業種は「教育、学習支援業」で58.1%であり、最も低い業種は「金融業、保険業」の27.8%となっている。「情報通信業」「運輸業、郵便業」「金融業、保険業」「福祉」「その他サービス業」では、首都圏女性との間に5ポイント以上の差が見られ、首都圏女性に比べ、東北圏女性は仕事に対する意欲が低い結果となっている。

図表 1-2-31 【東北圏・首都圏女性】業種別 現在の仕事に対する意欲

	(n)	思う	どちらかと言えば思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない
建設業 東北圏	(118)	5.9	32.2	39.0	22.9
建設業 首都圏	(46)	6.5	32.6	26.1	34.8
製造業 東北圏	(222)	6.8	31.1	31.1	31.1
製造業 首都圏	(181)	7.2	33.1	38.7	21.0
情報通信業 東北圏	(31)	12.9	35.5	41.9	9.7
情報通信業 首都圏	(84)	10.7	46.4	22.6	20.2
運輸業、郵便業 東北圏	(42)	4.8	40.5	40.5	14.3
運輸業、郵便業 首都圏	(50)	6.0	48.0	36.0	10.0
卸売業、小売業 東北圏	(164)	6.1	36.0	39.6	18.3
卸売業、小売業 首都圏	(149)	6.0	33.6	36.9	23.5
金融業、保険業 東北圏	(108)	3.7	24.1	42.6	29.6
金融業、保険業 首都圏	(127)	3.9	38.6	33.9	23.6
生活関連サービス業、娯楽業 東北圏	(40)	7.5	35.0	32.5	25.0
生活関連サービス業、娯楽業 首都圏	(28)	0.0	53.6	25.0	21.4
教育、学習支援業 東北圏	(98)	12.2	45.9	31.6	10.2
教育、学習支援業 首都圏	(16)	0.0	50.0	25.0	25.0
医療 東北圏	(278)	6.8	37.1	38.8	17.3
医療 首都圏	(135)	5.9	42.2	34.1	17.8
福祉 東北圏	(216)	8.3	39.4	36.1	16.2
福祉 首都圏	(50)	14.0	44.0	32.0	10.0
その他のサービス業 東北圏	(83)	7.2	31.3	34.9	26.5
その他のサービス業 首都圏	(138)	5.1	38.4	34.8	21.7
その他 東北圏	(118)	9.3	40.7	24.6	25.4
その他 首都圏	(139)	14.4	36.0	33.1	16.5

注) サンプル数が30以下は参考値

■ 学歴別 現在の仕事に対する意欲

東北圏・首都圏女性を学歴別に見ると、仕事に対する意欲は高いと思うかについて「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の回答割合は、「高校卒」において東北圏女性は首都圏女性に比べやや低いですが、全体として東北圏女性と首都圏女性の割合は同等となっている。

図表 1-2-32 【東北圏・首都圏女性】学歴別 現在の仕事に対する意欲

	(n)	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	(%)
東北圏 女性 大学・大学院卒	(526)	8.2	37.3	34.8	19.8	
首都圏 女性 大学・大学院卒	(744)	6.9	40.3	33.6	19.2	
東北圏 女性 短大・高専卒	(228)	7.5	39.9	34.2	18.4	
首都圏 女性 短大・高専卒	(131)	9.2	35.9	30.5	24.4	
東北圏 女性 専門・各種学校卒	(293)	8.5	36.2	34.5	20.8	
首都圏 女性 専門・各種学校卒	(142)	7.0	36.6	35.9	20.4	
東北圏 女性 高校卒	(458)	5.7	31.2	39.1	24.0	
首都圏 女性 高校卒	(123)	7.3	34.1	35.0	23.6	
東北圏 女性 中学卒	(13)	0.0	38.5	23.1	38.5	
首都圏 女性 中学卒	(3)		66.7		33.3	0.0

注) サンプル数が 30 以下は参考値

東北圏女性・男性を学歴別に見ると、仕事に対する意欲は高いと思うかについて「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の回答割合は、「高校卒」の女性は 36.9%と、他の学歴と比較しても最も低く、また男性との間に 7.7 ポイントの差が見られた。

図表 1-2-33 【東北圏女性・男性】学歴別 現在の仕事に対する意欲

	(n)	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	(%)
大学・大学院卒 女性	(526)	8.2	37.3	34.8	19.8	
大学・大学院卒 男性	(681)	11.9	38.0	33.5	16.6	
短大・高専卒 女性	(228)	7.5	39.9	34.2	18.4	
短大・高専卒 男性	(84)	8.3	39.3	29.8	22.6	
専門・各種学校卒 女性	(293)	8.5	36.2	34.5	20.8	
専門・各種学校卒 男性	(259)	6.9	35.1	35.9	22.0	
高校卒 女性	(458)	5.7	31.2	39.1	24.0	
高校卒 男性	(626)	8.3	36.3	35.5	20.0	
中学卒 女性	(13)	0.0	38.5	23.1	38.5	
中学卒 男性	(26)	15.4	34.6	26.9	23.1	

注) サンプル数が 30 以下は参考値

(6) キャリアアップ

- ・キャリアアップができていると思っている人の割合は、東北圏女性（46.1%）は首都圏女性（46.1%）と同等のスコアとなっている。男女間比較では、首都圏男女の差が2.7ポイント（首都圏男性48.8%）なのに対し、東北圏男女の差は6.5ポイント（東北圏男性52.6%）と、東北圏では男女の差が大きい。
- ・学歴別では、「大学・大学院卒」の東北圏女性でも、46.6%がキャリアアップを実感できていない。
- ・東北圏女性がキャリアアップできていない理由は、首都圏の女性と同様に、「知識やスキルが身についていない」「自信がついていない」「仕事内容が単調である」が上位を占める。特に、「知識やスキルが身についていない」を選択した割合は、東北圏女性は38.9%、首都圏女性は29.9%、東北圏男性は24.9%と、東北圏女性の割合が10ポイントほど高くなっている。

① キャリアアップの認識

「Q11. あなたは、自分がキャリアアップできていると思いますか」に対して、「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の回答割合は、東北圏女性は首都圏女性と同程度の46.1%であった。一方で、首都圏男女の差が2.7ポイントなのに対して、東北圏男女の差は6.5ポイントとなっている。

図表 1-2-34 キャリアアップの認識

Q11. あなたは、自分がキャリアアップできていると思いますか※キャリアアップとは昇格・昇進することに加え、仕事の幅を広げたり、仕事のレベルを上げることも指す

	(n)	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	(%)
東北圏 女性	(1518)	7.2	38.9	30.5	23.5	
首都圏 女性	(1143)	6.6	39.5	30.0	23.9	
東北圏 男性	(1677)	11.5	41.1	28.0	19.4	
首都圏 男性	(1054)	12.5	36.3	29.3	21.8	

■ 年代別 キャリアアップの認識

東北圏・首都圏女性を年代別に見ると、キャリアアップできていると思うかについて「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の回答割合で東北圏女性と首都圏女性に違いが見られるのは、20代であり、東北圏女性は首都圏女性に比べキャリアアップを実感している割合がやや低い。また、東北圏、首都圏女性ともに年代が高くなるにつれて、キャリアアップを実感する割合の減少が見られる。

図表 1-2-35 【東北圏・首都圏女性】年代別 キャリアアップの認識

	(n)	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	(%)
東北圏 女性 20代	(469)	7.9	41.4	32.0	18.8	
首都圏 女性 20代	(317)	8.2	45.1	26.8	19.9	
東北圏 女性 30代	(485)	9.1	38.1	29.7	23.1	
首都圏 女性 30代	(385)	6.0	41.0	29.9	23.1	
東北圏 女性 40代	(564)	5.0	37.4	30.0	27.7	
首都圏 女性 40代	(441)	6.1	34.0	32.4	27.4	

■ 企業規模別 キャリアアップの認識

東北圏・首都圏女性を企業規模別に見ると、キャリアアップできていると思うかについて「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の回答割合は、従業員101～300人の企業において東北圏女性は、首都圏女性に比べ割合が高くなっている。その他の企業群では東北圏と首都圏の割合はほぼ同等であった。

図表 1-2-36 【東北圏・首都圏女性】企業規模別 キャリアアップの認識

	(n)	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	(%)
11～100人 東北圏	(641)	6.1	33.5	31.7	28.7	
11～100人 首都圏	(336)	6.0	33.9	30.7	29.5	
101～300人 東北圏	(314)	7.3	38.9	30.3	23.6	
101～300人 首都圏	(170)	5.9	33.5	32.4	28.2	
301人以上 東北圏	(563)	8.3	44.9	29.3	17.4	
301人以上 首都圏	(637)	7.2	44.0	29.0	19.8	

第1章

■ 学歴別 キャリアアップの認識

東北圏・首都圏女性を学歴別に見ると、キャリアアップできていると思うかについて「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の回答割合が最も高いのは、「大学・大学院卒」の東北圏女性（53.4%）であった。

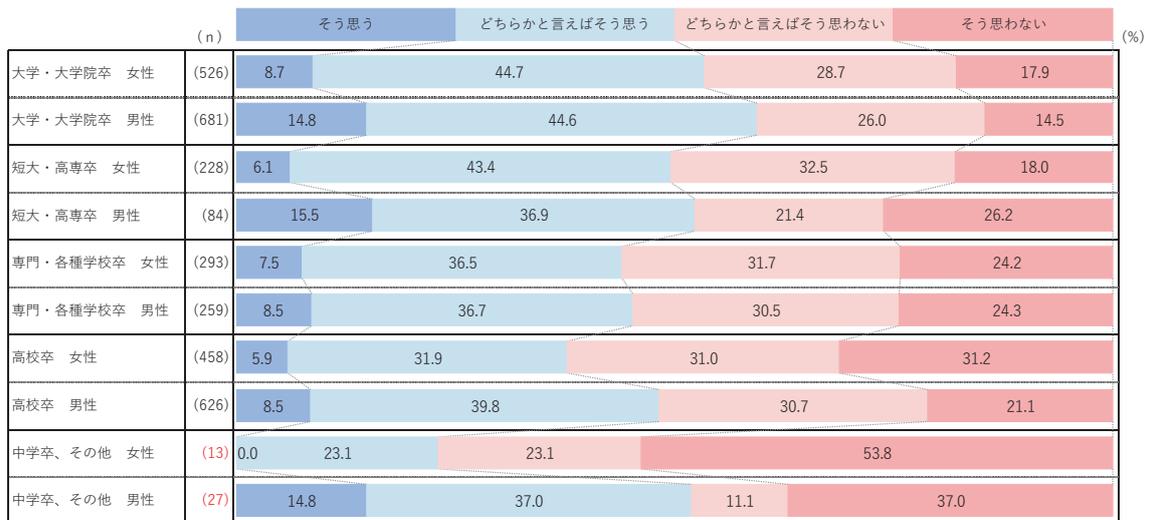
図表 1-2-37 【東北圏・首都圏女性】学歴別 キャリアアップの認識

	(n)	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	(%)
東北圏 女性 大学・大学院卒	(526)	8.7	44.7	28.7	17.9	
首都圏 女性 大学・大学院卒	(744)	7.0	40.7	31.7	20.6	
東北圏 女性 短大・高専卒	(228)	6.1	43.4	32.5	18.0	
首都圏 女性 短大・高専卒	(131)	6.9	34.4	26.7	32.1	
東北圏 女性 専門・各種学校卒	(293)	7.5	36.5	31.7	24.2	
首都圏 女性 専門・各種学校卒	(142)	4.9	46.5	25.4	23.2	
東北圏 女性 高校卒	(458)	5.9	31.9	31.0	31.2	
首都圏 女性 高校卒	(123)	5.7	30.1	27.6	36.6	
東北圏 女性 中学卒	(13)	0.0	23.1	23.1	53.8	
首都圏 女性 中学卒	(3)	33.3	0.0	66.7	0.0	

注) サンプル数が 30 以下は参考値

東北圏女性・男性を学歴別に見ると、キャリアアップできていると思うかについて「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」の回答割合は、「短大・高専卒」で女性50.5%、男性47.6%、「専門・各種学校卒」では女性55.9%、男性54.8%と、男女間に大きな差は見られない。しかし、「大学・大学院卒」の場合は女性46.6%、男性40.5%、「高校卒」では女性62.2%、男性51.8%と、女性は男性よりもキャリアアップの実感が低い。

図表 1-2-38 【東北圏女性・男性】学歴別 キャリアアップの認識



注) サンプル数が30以下は参考値

第1章

■ 業種別 キャリアアップの認識

東北圏女性を業種別に見ると、キャリアアップできていると思うかについて「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」の回答割合は、「建設業」72.8%、「生活関連サービス業、娯楽業」65.0%、「運輸業、郵便業」64.3%が上位を占める。

図表 1-2-39 【東北圏女性】業種別 キャリアアップの認識

	(n)	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	(%)
建設業	(118)	2.5	24.6	38.1	34.7	
製造業	(222)	6.3	31.5	29.7	32.4	
情報通信業	(31)	9.7	48.4	16.1	25.8	
運輸業、郵便業	(42)	2.4	33.3	33.3	31.0	
卸売業、小売業	(164)	7.3	38.4	29.7	25.0	
金融業、保険業	(108)	9.3	54.6	23.1	13.0	
生活関連サービス業、娯楽業	(40)	7.5	27.5	35.0	30.0	
教育、学習支援業	(98)	14.3	49.0	24.5	12.2	
医療	(278)	7.9	41.7	30.9	19.0	
福祉	(216)	8.3	39.4	33.3	25.3	
その他のサービス業	(83)	2.4	36.1	36.1	18.7	
その他	(118)	5.9	42.4	28.8	22.9	

■ 子どもの有無別 キャリアアップの認識

東北圏女性を子どもの有無別に見ると、キャリアアップできていると思うかについて、「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」の回答割合は、子どもありの女性は50.8%だが、子どもなしの女性では56.4%と高くなっている。

図表 1-2-40 【東北圏女性】子どもの有無別 キャリアアップの認識

	(n)	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	(%)
子どもあり	(671)	8.6	40.5	28.6	22.2	
子どもなし	(847)	6.0	37.5	32.0	24.4	

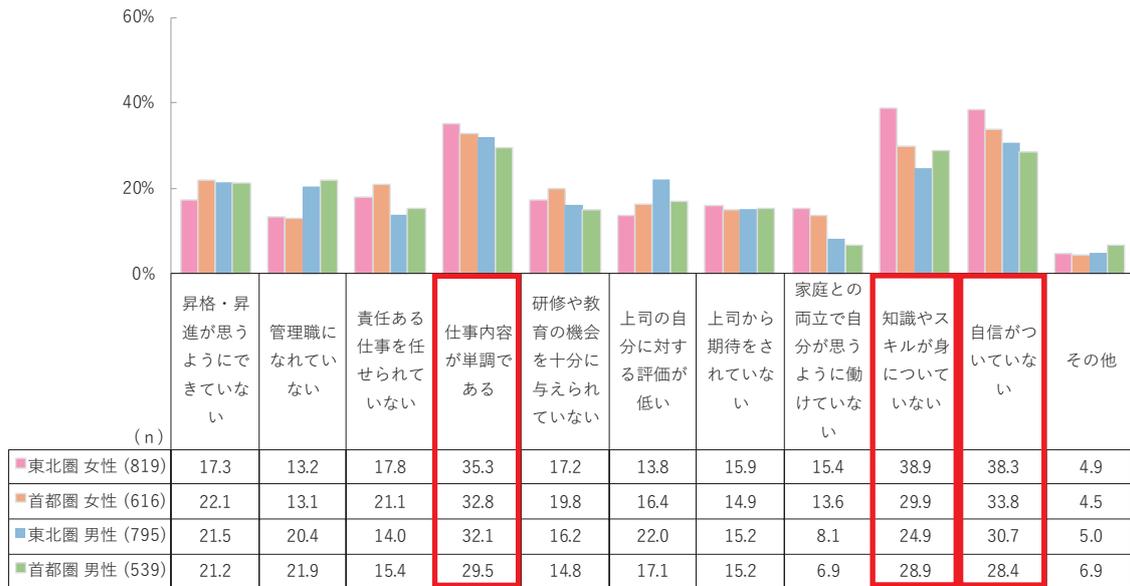
② キャリアアップができていない理由

キャリアアップができていないと思う理由について複数回答でたずねたところ、東北圏女性では、「知識やスキルが身についていない」38.9%、「自信がついていない」38.3%、「仕事内容が単調である」35.3%が上位を占める。首都圏女性では、「自信がついていない」33.8%、「仕事内容が単調である」32.8%、「知識やスキルが身についていない」29.9%となっている。

東北圏女性が他の属性と比較して割合が高く、有意な差が見られたのは「知識やスキルが身についていない」であり、東北圏女性は38.9%、首都圏女性は29.9%、東北圏男性は24.9%と、東北圏女性の割合が10ポイントほど高くなっている。(χ二乗検定 p<0.001)。

図表 1-2-41 キャリアアップができていない理由

Q11-1. Q11 で「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」と回答した方にお伺いします。キャリアアップができていないと思う理由についておたずねします（いくつでも）



第1章

(7) 働く理由

- ・東北圏女性が働く理由は「経済的に自立したいから」「生活レベルを上げたいから」「家族を養わなければならないから」が上位を占める。特に「家族を養わなければならないから」は39.7%で、首都圏女性の22.5%に比べ、割合が高い。
- ・仕事への意欲が高い女性は、意欲が低い女性に比べ、働く理由として「仕事によって自分を成長させたいから」「仕事が面白いから」を選択する割合が高い。

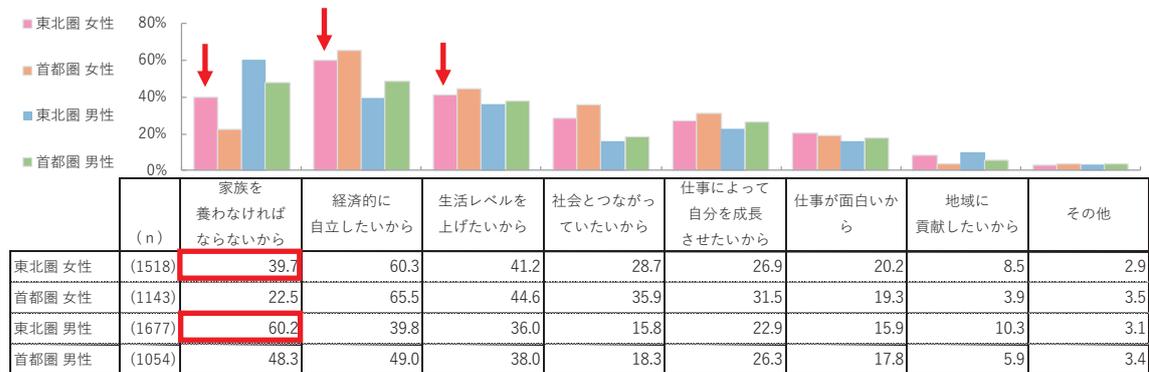
「Q17. あなたが働いている理由を教えてください。」に対し、複数回答してもらったところ、東北圏女性の回答割合が最も高かったのは「経済的に自立したいから」60.3%で、次いで「生活レベルを上げたいから」41.2%、「家族を養わなければならないから」39.7%と続いている。

首都圏女性も1位、2位は東北圏女性と同様であるが、3位は「社会とつながりたいから」35.9%となっている。東北圏女性の3位「家族を養わなければならないから」については、首都圏女性は22.5%と東北圏女性よりも17.2ポイントも低い。

東北圏男性は首都圏男性と比較して「家族を養わなければならないから」が60.2%と首都圏男性の48.3%よりも10ポイント以上高くなっている。

図表 1-2-42 働く理由

Q17. あなたが働いている理由を教えてください (いくつでも)



■ 現在の仕事に対する意欲別 働く理由

現在の仕事に対する意欲の違いによる働く理由を分析した。意欲が高い東北圏女性は、意欲が低い東北圏女性に比べ、働く理由として「仕事によって自分を成長させたいから」「仕事が面白いから」を選択した割合が高く 30 ポイント以上の差が見られる。また、首都圏女性も同様の傾向であった(両項目、両エリアとも有意差あり χ 二乗検定 $p < 0.001$)。しかしながら「家族を養わなければならないから」は、意欲の高低に関わらず東北圏女性の回答割合は約 4 割となっており、首都圏女性の回答割合は約 2 割に留まっている。

図表 1-2-43 【東北圏・首都圏女性】現在の仕事に対する意欲別 働く理由

Q17. あなたが働いている理由を教えてください (いくつでも)

Q17. あなたは、現在の仕事に対する自分の意欲は高いと思いますか

